

後期が始まりました！

10月7日に前期が終わり、10月11日から後期がスタートしました。コロナ禍ではありますが、休校することなく、前期を終えられたことを嬉しく思っています。

さて、後期の始業式では、前期同様「後期の目標を立ててがんばること」「協力の大切さ」について話しました。始業式では、2・4・6年の児童が後期のめあてやがんばることについて発表してくれました。3月までの長い道のりになりますが、後期を充実させるために頑張りましょう。

保護者・地域皆様、後期も学校へのご支援ご協力よろしくお願ひいたします。

宇城小体連陸上記録会

10月21日（金）3年ぶりに宇城の「陸上記録会」（本校5・6年生参加）が行われました。今年度から宇城地区を宇土市（Aブロック）、松橋・三角・不知火（Bブロック）、小川・豊野・美里（Cブロック）の3つに分けての開催となりました。当日は、さわやかな秋晴れの下、本校の児童も持てる力を最大限に発揮し、競技や応援をがんばりました。見ていて、参加する姿勢がとても素晴らしいと思いました。また結果の方も全20種目中、小野部田小は、なんと6種目で一位を取るという素晴らしい健闘ぶりでした。



～学校評価アンケートお世話になりました～

9月下旬に保護者の皆様に実施していただいた「学校評価アンケート」は、大変お世話になりました。学校運営の多くの項目で高評価をいただき教職員も励みになっているところです。詳しい結果は、データ化してホームページに載せますので、どうぞそちらの方をごらんください。ここでは、アンケートの中で記述式のご意見もいただきましたので、ご紹介いたします。

○家庭学習へのタブレット活用機会を増やしてほしい。○一人一人見てくださり、とても安心して預けられます。

○指定制服の導入を希望します。

※タブレットの活用について～今現在、授業に導入して色々な場面で活用しています。家庭学習への活用も可能な学年・内容等を考慮し、推進していきます。

※指定制服の導入について～小野部田小は、現在、自由服（動きやすく安全性の高いものが望ましい）です。また、始業式、終業式、休み前、休み明け集会等の儀式的行事の際は、黒か紺のズボン、スカートに白系の上着（カッターシャツ、ブラウス、ポロシャツ）の着用が望ましいとなっています。（動きやすく安全に活動できれば、普段この服装でもかまいません。）小野部田小のように自由服の場合は、学校で着る服は児童や保護者、つまり家庭の判断・選択に任されることになります。その場合、学校と家庭でルールや条件を共通理解し、それぞれの多様性を認め合うことの大切さを学校と家庭と一緒に指導していくことが必要です。ご家庭でも、衣替えのこの時期に学校での服装についても再度、話をさせていただくと助かります。

実りの秋

10月20日（木）に5年生の稲刈りが行われました。最初に小川ライスセンターの方にセンターにある機械等の説明をしていただき、その後、鎌を使って手作業で稲刈りをしました。最初は戸惑っていた子どもたちもだんだん慣れて上手に稲を刈ることができました。



6年生の戦争体験講話

10月19日、もうすぐ修学旅行を控えた6年生が、地域の方から戦争体験を聞く学習をしました。話していただいたのは、かつて本校の校長を務められたこともある廣瀬邦明さんです。昭和7年生まれの廣瀬先生は、中学1年の時に終戦を迎えられたそうです。お話の中心は、昭和18～20年のこと。今では想像もつかない厳しい生活に子どもたちも集中して話しに聞き入っていました。

私も改めて学び直しをさせていただきました。

